

## 年 度 評 価 シ ー ト ( 令 和 3 年 度 )

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水うみのこセンター	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団	
<b>1 履行状況</b>		
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。		
(1) 維持管理業務		
①危機管理、防災対策		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。</li> <li>・送迎ルートของヒヤリハットマップを整備し、事故の防止に努めている。</li> <li>・防災マニュアルに則り、年3回の防災訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。</li> </ul>		
②建物・設備等の保守管理業務		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による保守・管理等の業務が適切に実施されている。</li> <li>・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施している。</li> <li>・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。</li> </ul>		
(2) 施設利用者数 定員：なし		
	登録者数	延利用者数
令和2年度	213人	4,387人
令和3年度	205人	4,760人
※新型コロナウイルス感染症の影響により、グループ活動を中止した期間もあったが、訪問指導の件数増加など関係機関との連携を深めることで利用者数は増加した。		
(3) 事業実施状況		
①施設運営関係		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の入退所に係る手続等の事務が適正に行われている。</li> <li>・職員を各種研修会に派遣し、職員の資質向上に取り組んでいる。</li> <li>・こども園等への訪問支援の回数の増加や、新たにあそびの広場、ぱすてる広場からの紹介児の受け入れを行うなど、関係機関との連携強化が図られている。</li> </ul>		
②利用者支援関係		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児ごとの悩みに迅速に対応する体制を整え、きめ細やかな支援に取り組んでいる。</li> <li>・親同士の交流会は、テーマを決めて開催し、参加者が話すポイントが明確になり、参加者が増加した。</li> <li>・通所して間もない保護者を対象にペアレントトレーニングを実施し、保護者か</li> </ul>		

ら高い評価を得られている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）  
利用者からの意見・要望については随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、障がいのある児童が通所して療育支援を受ける施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。満足度は92.2%と高く、職員と利用者の良好な関係が構築されていると評価できる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりにより執行されており良好である。送迎台数やルート調整、空調温度及び室内の照度の適正化、指定管理団体全体でコピー用紙の集中管理、公用車における燃料費給油に係る提携業者の見直し等を行い経費の節減に努めている。

5 総合的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

8～9月、1～3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにグループ活動を中止したが、個別支援等の事業は継続して実施されている。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされており、計画的な修繕が実施されている。

財政運営については、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者満足度調査についても、良好な結果が得られており、質の高いサービス提供が行われていると評価できる。

訪問指導の件数増加など関係機関との連携を深めることで利用者は増加している。また、関係機関からではなく保護者から直接問合せがあるケースも増えており、施設の認知度が上がっていることがうかがえる。

引き続き、関係機関や地域に積極的に働きかけを行い、早期支援に努められたい。